

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	事業所独自の理念の見直し、地域密着型サービスを踏まえた内容を盛り込む。 各階へ貼り出し理念の共有化を図る	今年度前期までに地域密着型サービスを踏まえた理念の再構築を行う	職員から地域に密着した援助を行う者としての姿勢を示すような単語、熟語を提案してもらい、豊中利倉の共通の認識となるものを選定する	6ヶ月
2	2	事業所の設備等を地域の自治会や行事に開放し地域の交流の場を提供する	自治会等の交流の場として提供できることをアピールしていく	自治会の定例会等に積極的に参加し、交流の場として提供できることをアピール、紹介していく	12ヶ月
3	52	3ユニットの構成で各ユニットの廊下、居間、食堂等がミニ施設的な少し硬い雰囲気があるので、グループホームに期待される家庭的な雰囲気の共有空間づくりについて検討する	共有スペースのアットホームな環境づくりを行う	テーブルクロスを使用したり、畳やじゅうたんなどでやさしく、落ち着ける様な雰囲気を連想する物を活用する。観葉植物や小動物など以前になじみのあった生活空間にあるものをご本人、ご家族より聞き取り配置していく	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。